

地震等発生時の対応について

このたびはふうき自然塾のプログラムにお問合せ、お申し込みいただきありがとうございます。

さて、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で大きな被害を受けている地域があることに、我々スタッフも心を痛めています。また、引き続き余震もたびたび発生しております。このような状況のもと、保護者のみなさまも大きな不安を感じていることと思います。

そこで現状においてのふうき自然塾およびプログラム開催エリアの状況報告、プログラム開催、及び活動中に地震が発生した際の対応についてお知らせいたします。

●最近の地震によるふうき自然塾およびその周辺の状況

施設内及び周辺地域（裏山・海・道路など）の確認をおこなっていますが、4月10日現在異常はありません。幸い、ふうき自然塾の所在する千葉県富津市、海辺の活動に使用頻度の多い千葉県南房総市周辺は今回の震災による直接的な被害は確認されていません。

●伊豆大島漁港および東京都海のふるさと村の状況

施設内及び伊豆大島島内は地震および津波の影響を受けておりません。一時、計画停電や燃料の需給の影響により東海汽船の発着（竹芝桟橋）に支障がありましたが、すでに回復しております。

プログラム中に震度5弱以上の地震が発生した際の対応

1、プログラム前日に震度5弱以上の地震が発生した場合は状況確認し開催について検討します。電話連絡が可能な時間には各家庭にご連絡します。夜遅い場合は翌朝またはホームページ上に開催の有無を掲載します。停電などが発生している場合は中止とします。その際の判断は保護者の方にお任せいたします。

2、集合～移動中

・公共交通機関の利用中（川崎駅～横浜駅～京急久里浜駅～久里浜港）

：参加者の安全を確保・現場の指示に従い避難場所へ移動

：神奈川県内にいる場合はプログラムを中止とし、保護者に連絡、引渡しをおこなう、当日に引渡し

が不可能な場合は現場避難所で待機とします。引渡し場所については被災時の状況による

その際の連絡方法（下記の順でご連絡ください、こちらからも繋がるまで連絡いたします）

① 直接電話連絡 090-1425-2694

② 災害伝言ダイヤル 171-2-090-1425-2694

③ 携帯メール yuya76@docomo.ne.jp 携帯電話からのみ受信可

④ 活動状況ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/hukijuku> 所在地など現状を逐一報告 →



※ 乗船中（東京湾フェリー）の場合

現場の指示に従う。入港可能→金谷港入港後、現地状況を判断しふうき自然塾に移動し、保護者へ連絡、その後、引渡し方法を決めます

※ 乗船中（東海汽船）の場合（わくわくキャンプ伊豆大島のみ）

現場の指示に従い、伊豆大島入港の場合は上陸後、安全な場所にて情報収集、保護者へ現状報告
連絡手段は同上、東京へ戻る場合は東京竹芝桟橋到着後、安全な場所にて引渡し

・送迎バスでの移動中

現場の指示に従い神奈川県内にいる場合はプログラム中止とし、保護者に連絡、引渡しをおこなう、すでに千葉県内にいる場合はふうき自然塾に移動します

3、プログラム中

プログラム開催中の地震時の対応は揺れから参加者の身の安全を確保する。その後、即時プログラム中止とするか、引き続き参加者をふうき自然塾に留め置くかを判断します。基本的には外部の状況（道路状況やライフラインなど）が落ち着くまで参加者の身の安全を現地で確保します。状況が落ち着き次第、速やかに保護者の方に引渡しをします。引渡し場所については被災状況による。

また、大規模な震災の場合は参加者ご家族の避難場所として提供することもできます。

なぜ？ ふうき自然塾には常時、お米等食材、燃料（LP ガス、灯油等）、湧水、各種キャンプ道具などが揃っています。混乱時に何倍の時間をかけて帰宅をするよりも現地に滞在するほうが安全と考えます。また海岸から1, 5キロ海拔50メートルの位置にあり、さらに高台避難も可能です。

その際の連絡方法（下記の順でご連絡ください、こちらからも繋がるまで連絡いたします）

① 直接電話連絡 0439-69-2939

② 災害伝言ダイヤル 171-2-0439-69-2939

③ 活動状況ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/hukijuku> 所在地など現状を逐一報告 →



・ふうき自然塾母屋滞在中

参加者の安全の確保、状況を判断し屋外退避、状況判断後保護者へ無事の連絡、引渡し方法の決定

※ふうき自然塾の母屋は築150年と古い建物ですが2004年最低限の耐震補強をおこなっています

・裏山での活動中

参加者の安全の確保後、情報を得るために速やかにふうき自然塾へ、状況判断後保護者へ無事の連絡、引渡し方法の決定

※海辺での活動中（千葉県金谷周辺）

参加者の安全の確保、防災無線等から情報収集し速やかに退避、津波警報発令時の対応は下記

ふうき海岸利用時は速やかにふうき自然塾へ退避、海プール利用時はアルカディア別荘地高台に退避

金谷海浜公園利用時は浜金谷駅側高台に退避、富浦港利用時は大房岬少年自然の家に退避

送迎バス乗車中、海岸沿い国道127号線走行中は内陸富津館山道方面へ退避

※海辺での活動中（伊豆大島）

参加者の安全の確保、防災無線等から情報収集し速やかに退避、津波警報発令時の対応は下記

すべての場所において地元民、漁業関係者の指示に従い退避

4、そのほか

地震はいつどんなときにも起こりうるものです。上記したように想定したとおりに起こるとも限りません。その場合は参加者の安全確保を第一に考え行動するまでです。

また、ふうき自然塾のプログラムは参加者一人当たりのスタッフの数は多く設定しています。私たちは緊急時もそうでない平常時もみんなが安全に楽しく過ごせるように準備をしています。

皆様のご参加お待ちしております。

ふうき自然塾
代表 高瀬祐也